

井原選手 3連覇!

第4回スポンジボールテニス大会

12月1日(日)塚脇小学校体育館で、玖珠地区コミュニティ体育部会主催の「第4回スポンジボールテニス大会」が開催されました。

スポンジボールテニスは、年齢・性別を問わず誰でも楽しめる屋内スポーツとして、体育部会で取り組んでおり、毎週土・日の午後には塚脇小学校体育館で練習をしています。

この日は、梅木純子さん原静子さんが選手宣誓。20名の参加者が紅白の2チームと、個人戦(男女ペア)で対決。熱戦を制したのは白チーム、個人では井原・長野ペアでした。(井原さんは3連覇、長野さんは3年ぶり2回目の優勝)初心者の方の参加を随時募集しています。健康維持と仲間づくりにも、一緒に楽しく練習しませんか!用具は準備していますので、体育館シューズをご持

参のうえ、気軽にのぞいてみてください。

(土・日午後1時~4時 塚脇小学校体育館)



チーム優勝した白組



個人優勝の井原さん(右) 長野さんペア

視察研修

「大分刑務所」

12月9日(月)、玖珠地区人権教育・啓発推進協議会(金藤勝典会長)は、大分刑務所へ視察研修に行きました。

大分刑務所は、主として初めて罪を犯した犯罪性の進んでいない成人男子受刑者と、九州管内で唯一の禁固受刑者を収容する施設です。(収容定員1400人)概要説明を受けた後、施設の見学をしました。6~7人程の雑居部屋もありま

したが、ほとんどが個室で、車椅子使用者にも対応できるよう、バリアフリーの部屋も多くありました。懲役受刑者は、法令に基づいて作業を課しており(刑務作業) 作業の形態は、一般企業などから作業を受注して行う生産作業(木工・印刷・洋裁・金属等)、施設の運営に必要な自営作業(洗濯・炊事・清掃・営繕等)及び職業的技能や知識を付与する職業訓練があり、今回は木工と畳生産の工場を見ることができました。全国の矯正施設の畳を大分刑務所が生産しているそうです。

受刑者等の人権も尊重されながら、法律による適正な管理運営がされていると感じた視察研修でした。



概要説明を受ける参加者

男性も大歓迎!

いきいきサロン意見交換会

コミュニティ健康福祉部会は12月5日(木)いきいきサロンの意見交換会を行いました。

どのサロンも会員のほとんどが女性なので、男性にも積極的に参加してほしいとの声が多く聞かれました。

また、いきいきサロン世話人の他、老人会の代表の方などに

もご参加いただき、高齢者が健康で長生きをするためのレクリエーションとして「カラオケ」で発声をしたり、椅子に座ったままできる体操や元気なお口を保つための「健口体操」などを行う「シルバーカラオケ&健康体操教室」の説明会も行われました。



健康診断結果の説明も受けました。